
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 154 号(2025.10.17)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力！

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 154 号をお届けします。

---第 154 号の目次---

1 活動組織の活動紹介

☆^{しずはら}静原 農と環境を守る会（京都府京都市左京区^{しずいちしずはらちょう}静市静原町）☆

地域資源の保全活動を、大学生の協力も得ながら実施しています！また、地域住民を対象とした体験企画や話し合いの場を設けるなど、地域内の積極的な交流に努めています！

☆^{さやだ おおい}佐谷田・太井地域保全活動組織（埼玉県^{くまがやし}熊谷市）☆

地域の様々な団体と連携し、農業用施設や地域環境の適切な保全活動を実施しています！また、農業体験を通じて、子供たちに農業に興味を持ってもらう機会を創出しています！

2 活動組織の代表へのインタビュー

☆^{とり くま}鳥の隈を守る会（佐賀県^{よしのがりちょうよしだ}吉野ヶ里町吉田）☆

非農家の住民や子供たちなど、多くの人を巻き込みながら活動を進めています！また、行政とも密に連携し、泥上げなどの活動を地域全体で取り組んでいます！

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

☆^{ふなだ}船田の環境守り隊（佐賀県^{おぎし}小城市）☆

活動の記録写真を添付した年間カレンダーを毎年作成し、地域に配布し情報共有を行うとともに、活動への積極的な参加を呼びかけています！

4 令和 7 年度 11 月～1 月の多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！

【編集後記】

■1 活動組織の活動紹介(1)

～^{しずはら}静原 農と環境を守る会(京都府京都市左京区^{しずいちしずはらちょう}静市静原町)～ ■

～ 地 区 概 要 ～

静市静原町は、京都市北東部の山間部に位置し、緑豊かな山と、豊かな田畑が魅力の地域で、水稻、野菜等が生産されています。

静原神社の社伝によれば、天武天皇が逆賊に襲われこの地に行幸された際、静かに休まれたことから「静原」と名付けられたと伝えられています。

活動範囲は、田 2,439a、畑 239a、農道 4.2km、水路 9.5km です。



獣害防除柵の修繕



水路清掃・勾配修繕

～ 主 な 取 組 ～

◎ 草刈り・水路清掃・勾配修繕等を実施しており、特に法面の草刈りは大学生の協力も得ながら実施しています。鳥獣被害防止対策では、毎年地域ぐるみで、防除柵の設置や修繕を行なっています。

◎ 地域住民を対象に、静原の土から取れるベンガラ染料で手ぬぐい染めの体験企画を行い、毎年企画内容を検討しながら、地域住民との交流に努めています。

◎ 本組織はR4に活動を休止しましたが、事務局の後継者の確保や移住者など若年層の定住もあり、R6から再開しました。今後も静原未来会議において、高齢化で農業をやめる人、続けたい人が一緒に静原の未来について話し合い、元気でいきいきした静原のため活動していきます。



大学生による法面の草刈り

【京都市産業観光局北部農業振興センター
大谷 裕之】



静原未来会議



ベンガラ染め体験

編集担当 SDGs コメント

草刈りや水路清掃、鳥獣害防止対策等は、地域資源の適切な保全管理につながることから、目標 2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。また、大学生と協力して活動を行っており、目標 11「住み続けられる地域をつくる。」にも貢献しています。

今後も本交付金を活用し、地域資源を守る活動を継続していただくとともに、地域住民が一体となって静原地区の未来を検討することで、より良い地域づくりが行われていくことを応援しています！



■1 活動組織の活動紹介(2)

～^{さやだ おおい}佐谷田・^{くまがやし}太井地域保全活動組織(埼玉県熊谷市)～ ■

～ 地 区 概 要 ～

本組織は埼玉県の北西部に位置する熊谷市内で活動しています。地区の特徴として、田を中心とした耕作が主に行われています。

活動範囲は、田 66ha、畑 9ha、農道 20km、開水路 43km となります。



水路の泥上げ

～ 主 な 取 組 ～

◎ 本組織は、農業者の減少や高齢化に伴い、農業用施設の適切な保安全管理が困難になってきていることから、本事業で適切な保安全管理と地域コミュニティの強化を目的として令和4年度から取組を開始しました。



水路の草刈り

◎ 地域の景観形成活動としてコスモスの植栽や、地域支援団体「ムサシトミヨを守る会」と連携した防草シート貼りを実施しています。普及・啓発活動では、地域の「くまがや農協佐久良支店」や「さめじまボンディングクリニック」と連携し、プランターを使った農業体験を実施しています。稲作農家の減少や日本人の米離れの解消に向けたテイクアウト新米祭りも開催しており、組織の活動周知に努めています。



テイクアウト新米祭り

◎ 地域で様々な活動を実施することで、農業用施設や地域環境の適切な保全活動が図られています。また、プランターを使った農業体験では、子供たちも多く参加しており、農業に興味を持ってもらう良い機会になっています。これから先、地域の担い手不足が予想されるなかで、未来の農業者に繋がることを期待して今後も活動を継続していきます。



プランター農業体験

編集担当 SDGs コメント

水路の草刈り及び泥上げを行うことにより、農業用排水路からの越水を防止していることから、目標 13「気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。」に貢献しています。

コスモスの植栽により、目標 3「やすらぎや福祉の機会を提供する。」に貢献しています。

地域の「くまがや農協佐久良支店」や「さめじまボンディングクリニック」と連携し、プランターを使った農業体験を実施していることから、目標 17「地域協働の力により目標を達成する。」及び目標 12「持続可能な生産・消費を進める。」への貢献に繋がっています。

今後もこのような活動を通じて、地域住民にも関心を深めてもらえるように応援します！



■2 活動組織の代表へのインタビュー

～^{とく}鳥の^{くま}隈を守る会(佐賀県吉野ヶ里町吉田)^{よしのがりちょうよしだ}～ ■

組織の概要

活動範囲：田 2,102a

対象施設：水路 3.1km 農道 0.5 km

活動開始時期：平成 26 年度



鳥の隈を守る会

代表の馬場さん（右）

会計の牟田さん（左）

～ インタビュー ～

○話し手 馬場さん、牟田さん

○聞き手 佐賀県農地・水多面的機能推進協議会 下平

○実施日：令和 7 年 8 月 5 日

○実施場所：吉野ヶ里町役場

Q：多面的機能支払の活動を始めたきっかけは何でしたか？

A：12 年前、60 歳で定年退職したのを機に、「これから農業を続ける人は減っていくだろう」との危機感を抱きました。そこで、地域農業を守りたいという思いから個人では「馬場農園」を立ち上げ営農面積を広げ、また、地域のために活動組織を設立して代表も会計兼務で務めることになりました。現在は、3 年前に会計を牟田さんに引き継ぎ、仲間とともに活動を続けています。

Q：代表を引き受ける際、不安などはありませんでしたか？

A：代表としての抵抗はありませんでしたが、当初は一人で行うことが多く、大変な部分もありました。

会計の牟田さんも最初は「書類整理や制度の理解に苦労した」と話しますが、今ではお互いに支え合いながら、スムーズに運営できています。



インタビューの様子

Q：組織運営で苦労されたことはありますか？

A：ある活動計画が、ひとつの反対意見によって中止せざるを得なかったことがありました。その時は落ち込みましたが、計画を見直し再挑戦しました。地域の合意形成の難しさを痛感した経験でした。

Q：代表として心がけていることを教えてください。

A：「まずは自分から動くこと」。これは常に意識しています。日頃から地域の様子に目を配り、組織としての点検前に気になる場所を自ら見ておくことで、よりよい活動につながると考えています。

Q：特に力を入れている活動はありますか？

A：「巻き込むこと」を大事にしています。非農家の住民、子供たち、老人会、消防団など、できる限り多くの人と交流しながら活動を進めています。また、行政とも密に連携し、泥上げなどの作業も地域全体で取り組むことで、コミュニケーションの活性化と地域意識の向上につなげています。

Q：そのような活動を行って良かったと感じることは？

A：「会話が生まれること」が一番の成果です。家族で参加されることもあり、お父さんお母さんが来られない時には息子さんが出てきてくれることも。そんなときに地域のことを“こそっ”と話す場面もあり、自然な形で地域がつながっていくのを感じます。

Q：今後の展望や目標を教えてください。

A：これまで通り、非農家の方々にも積極的に活動へ参加していただき、地域を守る意識を育てていきたいと思います。今後、周辺における吉野ヶ里町新庁舎建設やJR周辺の開発の影響により、もしかするとだんだん農地が減っていく可能性もありますが、だからこそ“繋がり、関わっていく”をテーマに地域の絆を絶やすことなく、大切にしていきたいと考えています。

【佐賀県農地・水多面的機能推進協議会 下平】

編集担当 SDGs コメント

鳥の隈を守る会の取組からは、地域の人々が世代や立場を越えて協力し合い、持続可能な地域づくりを目指す姿が感じられました。

非農家や子供たちを巻き込む活動、行政との連携、そして日々のコミュニケーションを大切にすることは、目標 11「住み続けられる地域をつくる。」や目標 17「地域協働の力により目標を達成する。」に貢献しています。

「つながりを大切に、関わっていききたい」という代表の言葉のとおり、この地域がこれからも持続可能な形で守られていくことを、心から願っています。



■3 活動組織の活動の啓発・普及紹介 ～^{ふなだ}船田の環境守り隊(佐賀県^{おぎし}小城市)～ ■

年間カレンダーの概要

- ◇ 取り組んだ活動の記録写真を添付した年間カレンダーを毎年作成し、地域に配布し情報共有を行っています。
- ◇ 一年を通した活動予定を記載することで活動日を事前に把握してもらい、積極的な参加を呼びかけています。

～工夫しているポイント～

「船田の環境守り隊」では、地域の皆さんに活動を身近に感じてもらえるよう、広報誌にも工夫を凝らしています。

ポイント1 家庭で使いやすい

前年の活動写真と年間スケジュールを A3 サイズにまとめ、ラミネート加工して全世帯に配布。家庭内でも行事が確認しやすいようにしています。

ポイント2 多面の行事が一目でわかる

年間の活動予定のうち、多面の行事を赤にして、地区の行事と色分けしています。

ポイント3 公民館での掲示

地域の皆さんが集まる公民館の共有スペースに掲示し、行事予定をいつでも目にできるようにしています。

ポイント4 写真で伝える楽しさ

活動の様子をたくさんの写真で紹介することで、参加した方には振り返りやすく、まだ参加していない方にも活動の楽しさが伝わるよう工夫しています。

協議会職員



書記の鍵山さん

代表の鍵山さん

インタビュー風景

みんなの笑顔がいっぱい

2025

これからも船田の環境保全に、力を合わせて取り組みましょう！

船田の環境守り隊



防草シート作業



防草コンクリート作業



畦畔補修作業



プランター撤去作業



花の植栽作業



水路清掃作業

ポイント4 写真で伝える楽しさ

活動の様子をたくさんの写真で紹介することで、参加した方には振り返りやすく、まだ参加していない方にも活動の楽しさが伝わるよう工夫しています。

ポイント1 家庭で使いやすい！

年間の活動予定がカレンダーA3一枚で分かるよう工夫しています。

FUNADA CALENDAR 2025(令和7年)

1 January2025

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

18村まつり(鍋会)
(18:30~)

2 February2025

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

9臨時割(10:00~)

3 March2025

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9役員改選(19:00~)
23村まつり(10:30~)

4 April2025

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5船田総会・環境守り隊総会、区費徴収(19:00~)
20一斉清掃・防草シート作業

5 May2025

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

3プランター撤去
11水路清掃活動(7:00~)

6 June2025

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7 July2025

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6くみ縄づくり・公民館掃除(8:00~)

8 August2025

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1小学校ラジオ体操
中旬ひつけ
25風まつり(18:30~)
31小学校清掃(6:00)

9 September2025

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

21村まつり(8:30~)
28防草シート作業

10 October2025

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

5区費徴収町民運動会
19秋の一斉清掃(7:00~)
26バーベキュー会
中下旬U字溝工事

11 November2025

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2花の植栽作業

12 December2025

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

21公民館清掃活動(8:00~)

ポイント2 多面の行事が一目でわかる！

年間の活動予定のうち、多面の行事を赤にして、地区の行事と色分けしています。

■4 令和7年度 11月～1月の多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！■

多面的機能支払交付金の情報発信として、本交付金に関する各地のイベントの日程などをまとめたイベントカレンダーを作成しました。本交付金について学びたい方や他組織の活動の様子を参考にしたい方などは是非活用をお願いします。本メールマガジン掲載時より、イベントの情報が更新される可能性があるため、詳細は問合せ先までご確認ください。

開催日	都道府県	イベント名	主催者	備考
11月3日	愛知県	農地・水・環境のつどい	愛知県、愛知県土地改良事業団体連合会	・記者発表し、愛知県のホームページにて公開する予定
11月4日	富山県	第19回「ワクワクとやま」むらづくり推進大会	富山県	・多面的機能支払の活動団体を表彰予定。 ・富山県のプレスリリース予定 ・問合せ先 (tsukasa.iino@pref.toyama.lg.jp)
11月5日	岩手県	いわて農業・農村多面的機能シンポジウム	岩手県多面的機能支払推進協議会	・問合せ先（019-631-3207） ・推進協議会のホームページ等にて公開する予定
11月10日	山形県	農村環境保全推進委員会 現地調査	山形県	・問合せ先（023-630-3189）
11月10日	山口県	農村環境の未来を考える研修会	山口県日本型直接支払推進協議会	【問合せ先】 山口県日本型直接支払推進協議会事務局（森山）TEL083-933-0035 山口県農林水産部農村整備課（能美）TEL083-933-3423 ※推進協議会のホームページにて公開する予定
11月10日	同上	山口県日本型直接支払推進協議会長表彰	同上	同上
11月13日	大分県	大分県農業・農村多面的機能支払シンポジウム	大分県多面的機能支払推進協議会	・問合せ先 097-536-3921 大分県多面的機能支払推進協議会事務局
11月17日	福島県	農村地域振興セミナー	福島県	・県のホームページにて公開する予定 問い合わせ先:福島県農村振興課（024-521-7415）
11月17日	福岡県	事務改善ワークショップ（福岡県大刀洗町）	福岡県	・問合せ先 福岡県農山漁村振興課（092-643-3503） or (hara-n4857@pref.fukuoka.lg.jp) ・開催状況は福岡県農地・水・環境保全協議会HPにて公開予定
11月18日	山形県	農村をもっと楽しく！女性たちの農業農村みらい会議（仮）	山形県	・問合せ先（023-630-2948）
11月下旬	山形県	事務担当者養成研修（仮）	山形県推進協議会	・問合せ先（023-647-8851）

開催日	都道府県	イベント名	主催者	備考
11/22～ 11/23	福島県	「ふくしまの棚田」推し活フェア2025	福島県	・県のホームページにて公開する予定 問合わせ先:福島県農村振興課（024-521-7415）
11月26日	茨城県	優良事例表彰式及び研修会	茨城県	茨城県農地整備課（029-301-4259）
11月26日	福岡県	令和7年度 多面的機能支払交付金研修会	福岡県農地・水・環境保全協議会	・問合せ先 福岡県農地・水・環境保全協議会（092-643-4610）
12月2日	福岡県	事務改善ワークショップ（福岡県久留米市）	福岡県	・問合せ先 福岡県農山漁村振興課（092-643-3503） or (hara-n4857@pref.fukuoka.lg.jp) ・開催状況は福岡県農地・水・環境保全協議会HPにて公開予定
12月3日	新潟県	令和7年度多面的機能支払交付金制度研修会	新潟県推進組織	・新潟県のホームページで公開する予定
12月13日	三重県	多面的機能の維持・発揮活動「第16回みえのつどい」	三重県、三重県農地・水・環境向上対策協議会	・三重県と三重県農地・水・環境向上対策協議会ホームページにて公開予定 ・問合せ先(三重県農山漁村づくり課農地水保全班059-224-2551)
12月中旬	福島県	優良活動表彰 表彰式	福島県多面的機能支払推進協議会	・問い合わせ先:福島県多面的機能支払推進協議会（024-525-0419）
12月中旬	群馬県	群馬多面的機能支払情報連絡会	群馬県	群馬県農政部農村整備課（027-226-3157）
12月24日	兵庫県	ひょうご水土里の豊かなふるさとフォーラム	兵庫県推進協議会 兵庫県	・問合せ先 078-360-6605 ・協議会HPに掲載予定
1月上旬～中旬	群馬県	県表彰式	群馬県	群馬県農政部農村整備課（027-226-3157）
1月中旬	熊本県	みどりのむらづくりフォーラム	熊本県	・熊本県のホームページにて公開する予定
1月下旬	福島県	「ふくしまむらの輝き2025」写真コンテスト 表彰式	福島県多面的機能支払推進協議会	・問い合わせ先:福島県多面的機能支払推進協議会（024-525-0419）
1月26日	福岡県	事務改善ワークショップ（福岡県大刀洗町）	福岡県	・問合せ先 福岡県農山漁村振興課（092-643-3503） or (hara-n4857@pref.fukuoka.lg.jp) ・開催状況は福岡県農地・水・環境保全協議会HPにて公開予定
1月27日	福岡県	事務改善ワークショップ（福岡県久留米市）	福岡県	・問合せ先 福岡県農山漁村振興課（092-643-3503） or (hara-n4857@pref.fukuoka.lg.jp) ・開催状況は福岡県農地・水・環境保全協議会HPにて公開予定

■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは！いかがお過ごしでしょうか。

私事になりますが、入省して半年が経過し、公務の出張に行く機会が少しずつ増えてきました。先日は、多面的活動として冬期湛水に取り組む活動組織へのヒアリング調査に同行させていただきました。活動組織の方との率直な意見交換や、現地見学を通じて、活動組織の実態をより詳しく知ることができました。このような機会を今後も大事にしつつ、業務に取り組んでいければと思います。

いつもメールマガジンを読んでいただきありがとうございます。季節の変わり目ですので、体調にお気をつけてお過ごしください。次回の投稿もお楽しみに！

◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからもご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

tamen_ml@maff.go.jp



高めよう 地域協働の力！

-----【発行】-----

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：大澤、土田）
TEL：03-3502-8111（内線 85640）
